



1. 日 時：平成 27 年 1 月 17 日（土）14：00～16：00
2. 場 所：航空会館 205 会議室
3. 役員出席数：10 名
出席理事：井上善雄、甲賀大樹、坂井正一郎、佐藤淳造、丸山毅、吉田茂、吉田正克
出席監事：谷口良知、山本隆章
欠席理事：鈴木康一（センター試験）、日口裕二（ニュージーランド滑空選手権出場）

理事会開催に先立ち、定足数の確認が行われ、理事 7 名、監事 2 名の出席により、定款第 38 条に基づき理事会が有効に成立したことを確認した。
議事に先立ち、定款第 37 条に基づき、佐藤会長が議長を務めて開会宣言。定款 41 条第 2 項に基づき議事録署名人は佐藤会長ならびに谷口、山本両監事が務める旨の発言があった。

4. 議事について

4.1 議案

事務局で準備し、インターネットで役員全員に配布してあった平成 27 年度事業計画案および同予算案について事務局長甲賀常務理事より説明があり、審議裁決を行った。
平成 27 年度に設備投資計画および資金調達計画無し。

4.2 質疑および意見

丸山理事から競技会事業について、従来（公財）日本グライダークラブが行って来たオンラインコンテスト（OLC）を当協会との共催にする提案があった。OLC はソアリング技能を身に着け、技量向上を目指す滑空愛好者層の充実に大きく寄与するが、当協会の現状では、大幅な広報活動充実のマンパワーの充てが無く、日本を代表して OLC 本部に参加要請するには準備未了（含資金見積、財源確保）のため、平成 27 年度は共催で無く、後援としたい。

4.3 議案決議

平成 27 年度事業計画および予算案を決定した。OLC は後援事業とする。

4.5 その他決定事項について

当協会の決済手段として Paypal の導入を行うことにたいして、山本、谷口両監事より、Paypal の実施にあたっては制度の詳細については調査の必要があるとの発言があった。

5. 業務報告

佐藤会長：当協会法人事業について下記報告。①第 1 回理事会（5/17）、②総会（6/15）、③第 2 回理事会（6/15 会長・常務理事互選、担当業務分担）、④クラブミーティング発足（6/15）、⑤空の日（9/19）、⑥SSF2014（10/12）、⑦第 3 回理事会（1/17）
吉田常務理事：①（公財）日本学生航空連盟および当協会活動での Youth 育成（学生航空）
②SSF2014 実施 ③航空行政のなかでエアライン操縦士不足問題への対応としての梶野拓大 WG 活動の報告および当協会の対応方針についての報告
坂井常務理事：①JSA Info 編集 ②JSA ホームページ表紙入替（毎週） ③全国七大学総合体育大会航空の部 審判委員長就任受諾に関する報告。
甲賀常務理事：①議案説明に先立つ平成 26 年度当協会活動全体レビュー ②当協会決済手段として PayPal 導入の報告。

井上理事：SSF2014 実行委員長として、および SSF2015 についての報告。

吉田茂理事：担当の日本滑空記章規定改訂に関連して実地試験細目の行政側との合意の必要性についての意見。

鈴木常務理事（欠席）：指定養成事業についての報告。

日口理事（欠席）：日本滑空界の共通課題解決を全国滑空クラブ全体で役割分担して対応することを
実現する目的で開始したクラブミーティングについての報告。

以上を以って全ての議事を終了し、16時に閉会した。

平成 27 年 1 月 17 日 公益社団法人日本滑空協会

議 長 会 長  佐藤淳造

議事録署名人 監事 山本隆幸 

同 監事 谷口良知 

議事録作成人 事務局長 常務理事 甲賀大穂 

